

2025  
12/16 TUE  
→  
2026  
3/22 SUN

# Best Of

開館50周年記念 企画展

## ベスト・オブ・會津八一

会場 新潟市會津八一記念館

開館時間 10時～18時（17時30分まで受付）

休館日 月曜日（ただし祝休日の場合は翌日）

年末年始（12月28日～1月3日）

入館料 一般 500円 大学生 300円

高校生 200円 小・中学生 100円

※団体20名様以上2割引、土日祝休日は小・中学生無料

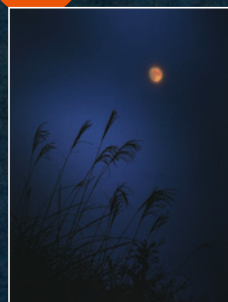
主催 新潟市會津八一記念館

共催 新潟日報社

後援 BSN新潟放送

協力企業 浅川園、今成漬物店、大阪屋、里仙、葵酒造

同時  
開催



〈第19回〉會津八一の歌を映す  
秋艸道人賞・写真コンテスト  
入賞入選作品展

〈第19回 秋艸道人賞受賞作品〉

羽田 寿弘 氏（新潟県胎内市）

「春日野に おしてる月の ほがらかに  
秋の夕べと なりにけるかも」

# Aizu Yaichi



AIZU YAICHI  
MEMORIAL MUSEUM

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1  
新潟日報メディアシップ5F  
Tel.025-282-7612 (10:00～18:00)



入館割引券  
●本券持参で2名様まで  
2割引いたします  
●他の割引との併用不可  
2025.3.22まで有効



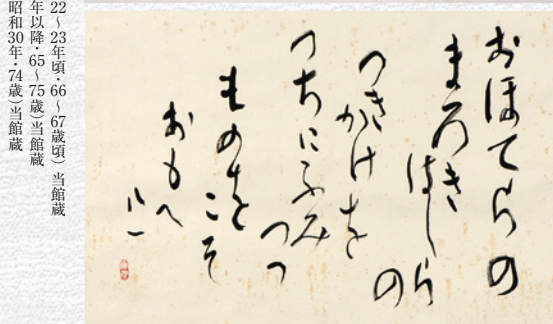
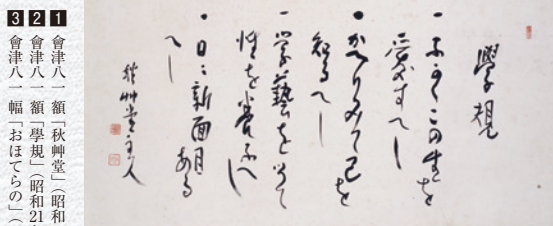
開館50周年最後の企画展は、当館が所蔵する1万2千点余の作品資料の中から、選りすぐりの逸品をご紹介します。

これまで当館では、會津八一が遺した作品資料を中心に、関係者やゆかりのある方々からの寄贈や寄託、購入などで収蔵品の充実を図ってまいりました。今回はそれらの中から、来館者や講演会参加者へのアンケート結果を踏まえ、人気の高かった「ハ一」作品を展示いたします。また、当館職員が心惹かれる作品や、公開の機会が少ない資料など、ひと味違った視点からハ一の芸術世界を紹介いたします。

さらに、本展ではハ一の教息子で、日本テニス界創成期のス

ター選手だった福田雅之助（1897～1974）旧蔵のハ一作品も展示いたします。福田はハ一の門弟としてだけではなく、第1回全日本庭球選手権男子シングルス優勝者として知られ、デビスカップ、ウィンブルドンなど海外大会にも出場しています。中学3年生からハ一が没するまでの長きにわたり知遇を得た福田は、ハ一の「学規」から影響を受けて、テニスの心得「庭球規」を定めています。「この一球は絶対無二の一球なり」から始まる名文句は、松岡修造氏がウィンブルドンでベスト8入りを決めた試合で叫んだことでも知られています。

同時開催として、第19回を迎えた「會津八一の歌を映す秋艸道人賞写真コンテスト」の入賞入選作品展も行います。



1 會津八一 額「秋艸堂」(昭和22～23年頃、66～67歳頃) 当館蔵  
2 會津八一 額「學規」(昭和21年以降、65～75歳) 当館蔵  
3 會津八一 幅「おほてらの」(昭和30年、74歳) 当館蔵

## EVENT INFORMATION 関連イベント

### 開館50周年記念連続講演会

#### 1 第4回 事前申込制 「日本の書の流れ — 平安から會津八一まで —」

講師 | 笠嶋忠幸氏  
(出光美術館学芸部長・席学芸員)  
日時 | 2026年1月18日(日)  
14:00～15:30  
会場 | 日報ホール  
(新潟日報メディアシップ2階)  
聴講料 | 1,000円(入館料込み) 定員 | 130名



#### 2 第5回 事前申込制 「文人 會津八一の魅力」

講師 | 野中吟雪氏  
(新潟市會津八一記念館館長)  
日時 | 2026年3月8日(日)  
14:00～15:30  
会場 | 日報ホール  
(新潟日報メディアシップ2階)  
聴講料 | 1,000円(入館料込み) 定員 | 130名



#### 3 野中吟雪 館長による 作品鑑賞会

日時 | 2026年1月25日(日)  
14:00～ 約50分  
会場 | 当館展示室  
(申込不要/要当日観覧券)

#### 4 学芸員による 作品解説会

日時 | 会期中の第2・4日曜日  
1/11(日)、1/25(日)  
2/8(日)、2/22(日)  
3/8(日)、3/22(日)  
11:00～ 約50分  
会場 | 当館展示室  
(申込不要/要当日観覧券)

### 5 「會津八一の歌を映す」第19回 秋艸道人賞 写真コンテスト入賞入選表彰式・公開講評会

事前申込制

【日時】2026年2月8日(日) 午後2時～4時(予定)

【講評】浅井慎平氏(写真家)、村尾誠一氏(東京外国語大学名誉教授)、若松保広氏(仏像写真家)を予定

【会場】新潟グランドホテル(〒951-8052 新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地)

【定員】80名 【聴講料】無料 ※事前申し込みが必要です



〈新潟市長賞〉  
「都辺を」  
安藤勝氏  
(新潟市西蒲区)



〈胎内市長賞〉  
「み雪降る」  
高橋ノリユキ氏  
(新潟市北区)



〈新潟日報社賞〉  
「ほほゑみて」  
竹田捷幸氏  
(新潟県上越市)



〈BSN賞〉  
「牡鹿鳴く」  
中嶋真由美氏  
(奈良県奈良市)



〈八栗寺わたつみ賞〉  
「我妹子を」  
山口晴久氏  
(大阪府池田市)



〈審査員特別賞〉  
「はつ夏の」  
藤井則子氏  
(新潟市西蒲区)

#### イベント125の お申し込み方法

※イベント①と②と⑤の聴講をご希望される方は、専用申込フォームかはがきのいずれかでお申し込みください。はがきの場合、参加を希望するイベント名と、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、會津八一記念館までお送りください(ただし1通につき1イベント、1名様での応募といたします)。定員に達し次第締め切ります。



専用申込  
フォームはこちら

開催日の7日前迄に  
お申し込みください

期間中、本展覧会名を2人の書家による揮毫で展示室前に掲示しています。

- 12月16日～2月8日：岩田香煙先生(新潟県書道協会参事)
- 2月10日～3月22日：今井正舟先生(新潟県書道協会参事)